



公益財団法人 吹田市国際交流協会 SIFA(Suita International Friendship Association)
〒565-0862 吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ6階
☎06-6835-1192 Fax06-6835-6420 Open:Mon-Fri 9:00-17:30
✉info@suita-sifa.org URL https://suita-sifa.org

SIFAからのお知らせ

2021年度 国際交流ボランティア登録説明会

SIFAでは多文化共生のまちづくりにつながるさまざまな事業をすすめています。在住外国人の支援や国際交流に関するボランティア活動に参加してみませんか？

主なボランティア活動

- ・日本語学習支援
- ・外国にルーツをもつ子どもの学習支援
- ・翻訳
- ・保育
- ・外国人ママ・パパ支援 など

日時 2月23日(火・祝) 9:45～11:30

場所 千里市民センター大ホール
(千里ニュータウンプラザ2階)

内容 9:45-10:15 SIFA事業紹介
10:15-10:45 ボランティア講座
===== 休憩 =====
10:55-11:30 各活動について個別ブース説明

対象 高校生以上の方

定員 先着40名

申込み 2月3日(水) から電話でSIFAまで

☆希望される方のみボランティア登録ができます(後日登録可)。

☆ボランティア登録には、2021年度SIFA賛助会員登録(年会費¥2000)をお願いしています。賛助会員費は地域の多文化共生社会の実現に向けた事業運営に役立てます。

☆現在ボランティアとして活動中の方は参加の必要はありません。
2月に継続案内をお送りしますので、そちらでお手続きをお願いします。

文化庁委託事業「生活者としての外国人」のための日本語教育事業「つくって×たべて」そしてつながる日本語:「多文化つくたべプロジェクト」

つくたベシンポジウム

～日本語交流活動宣言× 多文化つくたべプロジェクト～

日本語教室でわたしたちが大切にしている基本理念を謳った「日本語交流活動宣言」の紹介と、その理念のもと実施している日本語交流活動に関わるボランティアや外国人参加者がそれぞれの思いを語ります。シンポジウムのあとは、外国人つくたべメンバーの故郷のお祝い料理をミックスした「令和時代のおせち」を囲んで交流します。

多文化共生セミナー 多文化な日本を知る

日本で暮らし、いろいろな分野で活躍する多様な文化的背景をもつ人たちが、働くこと、暮らすことについてそれぞれの立場から語る全4回シリーズのセミナーです。

第3回「違いはあってもココロは一つ ～多文化共生社会一歩進む～」

日時 1月24日(日) 10:30～12:00

場所 千里市民センター・多目的ルーム
(千里ニュータウンプラザ8F)

講師 譚俊偉さん

定員 先着25名

参加費 無料

第4回「コロナ禍での外国人市民を取り巻く環境 ～あなたはこの実情を知っていますか～」

日時 2月7日(日) 13:30～15:00

場所 千里市民センター・多目的ルーム
(千里ニュータウンプラザ8F)

講師 金光敏さん

定員 先着25名

参加費 無料

申込み 電話かメール(参加希望日・名前・電話番号・住所を明記)でSIFAまで



日時 2月5日(金)
14:00～16:30

場所 ケープコッド(関大前駅から徒歩5分)

参加費 1,000円(交流会材料費+ワンドリンク代)

定員 20名

オンラインでの参加もできます。
※オンラインは参加費無料

申込み 電話かメール(名前・電話番号・住所を明記)でSIFAまで

SIFAからのお知らせ

SIFA語学教室 1月・2月開講短期クラス&多言語アワー

1月および2月開講クラスの受講生を募集しています。1年コースと同時受講も可能です。皆様のご参加をお待ちしています。

1月開講クラス

申込番号	内 容	担当講師	曜日	時 間	定員	受講料(1回あたり) 別途消費税10%		期 間
						<会員>	<一般>	
601	英語でCHAT (レベル2~3)	Nhon	金	11:10~12:10	10名	1,480円	1,650円	1/8~3/12 (全10回)
602	多言語アワー ＜続＞英語で学ぶスペイン語 (少し経験のある方向け)	Ruben	火	14:45~16:15	12名	1,480円	1,650円	1/12~2/16 (全6回)
603	親子でSing&Chants! (レベル問わず)	Ruben	隔週火	11:20~12:10	7組	1,480円	1,650円	1/12~3/16 (全5回)

2月開講クラス

604	多言語アワー タイ語 (レベル問わず)	コブ	金	13:00~14:30	14名	1,480円	1,650円	2/5~3/12 (全6回)
605	おさらいハングル (初級レベルの復習をします)	朴家英	木	13:00~14:00	9名	1,480円	1,650円	2/4~3/4 (全4回)

◆対象年齢:603は2~4歳児と保護者、それ以外は15歳以上。

◆602はテキサス州出身のアメリカ人講師が英語で授業をします。

◆プリント代:別途プリント代として601は300円、602・604・605は200円が必要です。

◆604はタイ出身の講師が日本語で授業をします。

申込締切 1月開講:12月14日(月) 必着 2月開講:1月15日(金) 必着

1月開講QRコード 2月開講QRコード

申込方法 ①~④ いずれかの方法でお申込みください。



①往復はがき:往信面に【必要事項】をご記入の上、SIFA まで郵送してください。

②窓口:未使用の通常はがきをご準備いただき、事務局窓口へお越しください。

③メール:【必要事項】をご記入の上、語学教室専用アドレス(sifaclass@suita sifa.org)まで。

④QR コード専用フォーム

【必要事項】 ①申込番号②名前(ふりがな)③住所④TEL⑤性別⑥年齢⑦SIFA 会員または一般

※応募多数の場合は抽選となります。 ※受講希望者数が基準に満たない場合は不開講となります。

SIFA事業報告

多言語アワー スペイン語

10月6日~11月17日(火) @SIFA

SIFAで講師を務めるRuben先生の出身地アメリカ・テキサス州では、英語以外にスペイン語も広く使用されています。スペイン本国だけでなく、中南米、またアメリカ合衆国でもスペイン語を母語とする人が増え続けているそうです。

多言語アワー「英語で学ぶ」スペイン語」を企画したところ、初めての方から経験者まで幅広く参加していただきました。スペイン語を学びながら、英語と比較をしたり類似点を発見することは、言語学的にも興味深いものでした。

1月12日から新たに開講予定の「多言語アワー＜続＞英語で学ぶスペイン語」は、少し学習経験がある方向けのクラスです。ご興味のある方はSIFA事務局までお問い合わせください。

多文化共生セミナー 多文化な日本を知る

第1回「日本で働く私たちのホンネ」 @ラコルタ

留学生として来日して15年、大手産業機械メーカーに勤務して9年目という、ウズベキスタン出身のイブラキモブ ショハルフベックさんにお話をいただきました。入社当時、日本の企業風土を理解できず理不尽さを感じて苦労した経験や外国人であるだけで差別され能力を認められなかった経験、悩みを相談しても否定的なアドバイスを受けることが多いので相談できる場がない後輩外国人への思いなど、非常に興味深い内容で参加者から終始たくさんの質問が飛び交いました。

外国人が日本企業で働くために重要なことは、日本語をマスターすることはもちろん、日本人特有の建前と本音、曖昧な話し方の本当の意味を理解すること、そして日本人社会の中で自分のアイデンティティを見失わずバランスを取ること。また、企業に求めることは、一人一人の価値観や個性を尊重しようとする姿勢を示してほしい、平等にチャンスを与えること、各自に合う仕事を探し、人を大事に育ててほしいということでした。企業側と外国人が相互に歩み寄り、対話をするこの大切さを訴えかけていました。



SIFA事業報告

日本語教室

緊急事態宣言発令中の5月半ばから、オンラインで一部再開した日本語教室は9月に対面での教室も始まり、少しずつですがSIFAにも活気が戻ってきました。「みんなに早く会いたい!」と教室での学習を心待ちにしていた方、「仕事や学校の授業でSIFAに来れないけれど合間にオンラインで」、と皆さん限られた場所と時間を工夫しながら講師、ボランティアと学習者がそれぞれ活動をし学びを継続しています。クラスの様子をご紹介します。



みんなの漢字

テキストの他に今日習った漢字をカードに書いて、繰り返し読み書きの復習をしています。



日本語1・2クラス、使える日本語

講師の説明に熱心に耳を傾けています。



にこにこ日本語

テーマに沿って沢山会話の練習をしています。間違えても大丈夫。ボランティアが正しく優しく伝えます。



日本語チューター朝・昼・夜クラス

月1回登校日を設けてオンライン学習者と教室学習者が一緒に学んでいます。

日本語わいわいは
現在オンラインで
活動しています。

多文化ぶらす「多文化の職場で働くということ～国際機関の現場から」

11月21日(土) @オンライン

多文化ぶらすは国籍や文化、ことばの違いを認め合い、共に暮らす多文化共生社会について理解を深めるための講座です。

外国人と日本人がともに働く機会が増えていることから、今回は多文化な職場について考える講座を開催し、国連児童基金(ユニセフ)に勤務する講師の松田裕美さんに、世界各国の職場で様々な国籍をもつ人々と一緒に働いた経験をもとにお話いただきました。

責任に関する意識、時間の管理、雇用形態やコミュニケーションなどのカテゴリーに分け、講師が感じた日本と世界の違いについて、例を挙げながらわかりやすく説明しました。そこに生じる難しさを講師自身が克服してきた経験はとても興味深いものでした。多様性のある職場で働く上で大切な

こととして、お互いの違いを認識し「こういう考え方もあるんだ」と相手を受け入れ理解すること、事実に基づいて話すこと、また、相手も同じ人間ということを忘れず敬意を持って話すなどのアドバイスは、職場に関わらずあらゆる場面に通じることだと感じました。

参加者からユニセフの仕事で印象に残っていることを質問されると、発展途上国での子どもたちに関わった活動について話してくださり、世界平和の推進と女性と子どもの権利の擁護にまい進してこられた講師の熱意が伝わってきました。

日本の職場で働く私たちにとって大いに参考になるだけでなく、これから社会に出る学生の参加者にとっても勉強になることが多々ある講座でした。

SIFA事業報告

多文化ぶらす

「在住外国人と語り合う

～ともにくらす地域のここと～」

11月29日(日) @吹田歴史文化まちづくりセンター浜屋敷
共催：特定非営利活動法人 吹田歴史文化まちづくり協会

多様な背景をもった
方々のお話を聞き、多
文化共生の社会につい
て一緒に考える機会を
持つため、在住外国人
と語り合うイベントを
開催しました。



講師は長年日本で生活しているチェ ユニさん(韓国)と
タナヤ ムカルジーさん(インド)。おふたりは「チーム・モイ」
という、地域に在住している外国人市民が自分の思いを
地域に伝える活動をしているグループのメンバーです。

タナヤさんは、日本で住んだ中で大阪が一番好きだそう
です。日本で違和感を感じることで、「ネパールから来たの?」「○○から来たの?」と聞かれるけれども、見た目
で決めつけないでほしい。「どこから来ましたか?」と聞いて
もらえたら「インドです!」と答えるのにと仰っていました。

チェさんは、日本で3人のお子さんを生み育て、当時は自
分のことで精一杯だったと振り返ります。慣れない日本での
生活は寂しいこと、怖いこと、悲しいことがいっぱいあったそ
うです。日本に来た外国人が、そんな過去の自分のような思
いをしないように、箕面を拠点にいくつかのボランティア活
動をされています。そんなチェさんも今では日本が「我が
家」になっていると言います。

おふたりのお話には楽しく笑わせてくれることもあれば、
ハッとして考えさせられることもありました。参加者から
は、「ある国から来た家族と仕事で関わっている。彼らと
もっと話をしようと思った。」という感想も頂きました。今回
の「語り合い」が、お互いをわかり合って歩み寄るきっかけ
となり、多文化共生の社会に繋がることを願っています。

実施事業いろいろ 2020年9月～11月

こあらくらぶ 9月16日、10月7日、11月4日

多文化共生社会における防災・災害時研修 11月13日

法人会員紹介

法人会員の皆様、いつもご支援いただきありがとうございます。
掲載のご承諾をいただきました法人会員のお名前を
ご紹介いたします。(50音順)

- 一般社団法人 吹田市医師会
- 一般社団法人 吹田市薬剤師会
- 江坂企業協議会
- 株式会社 共立メンテナンス
- 株式会社 ビケンテクノ
- 北大阪農業協同組合
- グリーンワルト財団
- 甲南女子大学 多文化コミュニケーション学科
- 吹田商工会議所
- ホームステイインジャパン大阪支店

他団体からのお知らせ

第28回 ワン・ワールド・フェスティバル オンラインウィーク

日 時 2月1日(月)～21日(日)
プレウィーク 2月1日(月)～5日(金)
場 所 ワン・ワールド・フェスティバル公式HP
主催・問合せ ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会
TEL: 06-6777-1039

第16回大阪アジア映画祭

日 時 3月5日(金)～14日(日)
主 催 大阪映像文化振興事業実行委員会
問合せ先 大阪アジア映画祭 運営事務局
TEL.06-4301-3092 FAX.06-4301-3093
E-mail: info[at]joaff.jp

グローバルにつながるオンライン日本語教育シリーズ 第3弾 「世界中の日本語教育関係者のためのオンライン交流会」

日 時 3月20日(土) 21:00-23:00
会 場 オンライン (Zoom)
参加資格 世界中の日本語教育・学習関係者
参 加 費 無料
主 催 日本語教育学会 国際連携委員会
詳しくはホームページをご覧ください。

Homestay
in JAPAN!!

ホストファミリー大募集!

Homestay
in JAPAN!!

吹田市周辺の各大学の日本語研修プログラムで来日する短期留学生のホストファミリーを募集しています。
ご興味のある方には、まずは資料を郵送致します。お気軽に下記までお問い合わせください。

★ホームステイ受け入れ条件★

受け入れ期間：1泊～2か月(主に6月～8月、1月～2月)
部 屋：個室1部屋をご提供ください。季節に応じて冷暖房もご準備ください。
食 事：基本的に2食(朝食・夕食)をご提供ください。
謝礼金：1泊あたり1,500円～2,500円(1ヶ月あたり45,000円～75,000円)
※受け入れ期間や食事プランにより異なります。



★お問合せ★

ネクステージ ホームステイインジャパン大阪支店 06-6303-0112 (受付時間 10:00～19:00)
メール: osaka@homestay-in-japan.com ホームページ: [ネクステージ ホームステイインジャパン](#) 検索

SIFAふれんず

文化庁委託事業

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

「つくって×たべて」そしてつながる日本語；

多文化つくたべプロジェクト



～ SIFA 多文化つくたべ交流会の巻 ～

身近な「食」をテーマに、地域で暮らす外国人市民と地域の方たちが料理を作って食べてつながる交流会の第2回目。さあ、今回はどんな料理を作り、地域の方たちと交流が生まれたのでしょうか。

このプロジェクトの企画から交流会実施に至るまで、外国人参加者の様子をそばで見守ってくださったコーディネーターの西川利子さんに寄稿して頂きました。

つくたべは、食を通じた交流会を企画・準備・実施する中で生きた日本語を学び、そして地域の人たちとのつながりを深めるまさに一石二鳥のプロジェクトです。コーディネーターとして事業計画から交流会の実施までかかわる中で感じたことは、日々の新鮮な驚き、そのサプライズを地域の人たちと共有することの楽しさ、そしてその先につながる可能性です。

学生で賑わう関大前のカフェ「ケープコッド」で10月21日に実施した2回目の交流会でも、メニュー決めから当日に至るまでサプライズの嵐でした。今回はフードロスなく活動

をしている団体からチアシードの提供があり、それを使った世界の料理がテーマでした。果たしてメニューが決まるのか？という心配をよそに、あっという間に「葱油鶏」（中国）、「ワカモレとトルティーヤ」（メキシコ）、「かぼちゃのココナツミルク煮」（タイ）に決定。まずこれが予想外でした。

第1回目から参加している外国人メンバーの好リードの効果は絶大で、結果、時間に余裕ができ、コロナの感染防止策について具体的なアイデアを出すという有意義な活動にまで発展したのがまず嬉しいサプライズでした。また「しょうがの皮は剥かないの？」「中国の醤油って味が全然違う!!」「パンダンって何？ 笹みたいだけどすごくいい香り」「ココナツミルクとかぼちゃがこんなに合うなんて」「トルティーヤメーカーはメキシコのたこやき器みたいなもの？」「コーンミールはじめて見た」などなど、レシピを考え一緒に作って食べてはじめて実感できるのはこの事で、正に驚きの連続でした。

更にレシピ作成では、自国でプロのカメラマンとして活躍していた人、イラストが上手な人、ネットでのリサーチが得意な人など、それぞれの個性が活かされる場面が多々見られました。またタイ語スペイン語など自国の言葉を書き加えるなどして、多国籍のメンバーだからこそのユニークで楽しいレシピが完成しました。この教室での体験を、地域の人と共有できたら有意義で楽しい交流会になるに違いないという予測は見事に的中し、食べ物話にとどまらず、同じ中国でも北と南の文化は全く違うなどと話題は更に広がり、マスク越しでもはっきり皆の笑顔が見えた気がしました。

国と国ではなく、人と人がつながることで知り得たサプライズは作って食べた楽しい交流会の思い出のスパイスとなり記憶に残るでしょう。その小さな積み重ねが多様化を認める地域社会の実現につながっていくのではないかと感じました。また第3回目に向けて更にパワーアップしたメンバーとともに新たなサプライズを見つけるべく楽しく活動できたらと思っています。



外国人参加者からの声・・・

- 料理を作ることを通して沢山の新しい日本語を覚えました。「味見」「もみ込む」「粉をふるう」「菜箸」「泡だて器」などなど。
- 友達ができました。

地域の参加者からの声・・・

- 皆で同じご飯を食べると、とても距離が近づき楽しかったです。
- 外国人の方が、自国の料理を教えながらイキイキしていました。
- 色んな国の方が暮らしていることを知りました。



SIFAからのお知らせ

がいこくじん

外国人ママ・パパのための

こ そだ

いっしょに子育て「こあらくらぶ」

子育て中の外国人ママ・パパと小さい子どもが、いっしょに遊びに来るところです。ボランティアと遊んだり、おしゃべりをして、親子で友達をつくりましょう!

にちじ

日時

1月20日(水) お正月遊び

2月3日(水) 節分遊び

3月3日(水) ひな祭り

10:00 ~ 11:00

ばしょ

場所

SIFA (予定)

たいしやう

対象

外国人ママ・パパと小さい子ども、妊娠中の方

さんかひ

参加費

無料

もうしこ

申込み

電話またはメールで SIFA まで

がいこくじん

外国人のみなさん



カレンダー寄贈のお願い

ご使用にならない2021年のカレンダーがありましたら、12月28日までにSIFAにお持ちください。日本語教室に来られている方や留学生等に提供させていただきます。

ご協力よろしくお願いいたします。

にほん

かいしゃ

はたら

日本の会社で働くこと、

キャリア・デザインを考えよう!

がいこくじん

外国人のみなさん

自分の価値観と合う企業から

内定をゲットするために今準備すること~

日本企業で活躍している元留学生の先輩から話を聞きます。

みなさんの不安や疑問を、気軽に質問してみませんか。

にちじ

日時

1月17日(日) 10:00~11:30

ばしょ

場所

ラコルタ(千里ニュータウンプラザ 6F)

さんかひ

参加費

無料

もうしこ

申込み

電話またはメールで SIFA まで

★広告募集中★

SIFAのHPやSIFA Timesに広告を掲載しませんか?

詳しくはSIFAまでお問い合わせください。

Tel : 06-6835-1192

E-mail : office@suita-sifa.org

SIFA定例事業

友好交流都市との交流

カンタベリバンクスタウン市(オーストラリア)、モラトワ市(スリランカ)との交流。

国際交流情報の収集及び発信

SIFA Times、HP、facebookや外国人向け情報メール「ミミヨリINFO」での情報発信。

ホストファミリープログラム支援

市内大学との連携による留学生等と市民の交流。

国際交流ボランティア活動支援

ボランティア登録やボランティア講座の開催など。

SIFA語学教室

英語、中国語、韓国朝鮮語、多言語アワーなど各クラス。

異文化理解・啓発事業

「多文化ぶらす」や「多文化まつり」など。

子ども国際理解に関する事業

子どもを対象とした異文化理解プログラム。

SIFA日本語教室

日本語1(入門)/日本語2(初級):生活に必要な会話や読み書きの学習。使える日本語(中級):教科書を使った教室。

日本語チューター:ボランティアと1対1で学習。

にこにこ日本語:少人数グループでオリジナルテキスト使用。

日本語わいわい:日本人と外国人のボランティアとおしゃべり活動。

みんなの漢字:ボランティアと教材を使用して生活に必要な漢字の学習。

外国にルーツをもつ子どものための放課後教室「ハロハロSQUARE」

小学生から高校生の学習支援。

外国人ママ・パパのためのいっしょに子育て「こあらくらぶ」

子育て中の外国人の仲間づくり。

コミュニティ通訳ボランティア同行

病院(市内の提携機関)などへの通訳ボランティアの同行。

行政機関(市役所など)への通訳ボランティアの同行。

その他、国際交流機関、大学等との連携事業など、多文化共生や国際理解、グローバル人材の育成などを進めるための様々な事業を実施しています。

賛助会員になってSIFAを応援してください!

SIFA では外国人を含むすべての人がともに安心して暮らせる地域社会づくりのために在住外国人の支援・異文化理解・国際交流などのさまざまな事業に取り組んでいます。

■年会費(毎年度4月~翌年3月まで)

個人会員 2,000円 法人会員 10,000円

■主な会員特典

ニュースレター SIFA Times 送付

SIFA 主催事業(一部)の優先受付や参加費の割引
ボランティア登録ができます。

SIFA Times または HP の広告掲載料の割引
(法人会員のみ)

■お申込み方法

事務局で...平日 9:00 ~ 17:30

郵便振込...ゆうちょ銀行

口座番号 00930-7-4830

加入者名 公益財団法人 吹田市国際交流協会

(振込手数料は SIFA が負担します)

★ facebook いいね!してね★

最新情報をアップしています!

SIFA の HP からリンクしています。

